



1996年1月1日

## 洛友会役員

副会長常任幹事	副会長	副会長	副会長
東京支部長	中部支部長	関西支部長	四国支部長
中国支部長	九州支部長	北陸支部長	北陸支部長
北海道支部長	常任幹事	常任幹事事務局長	常任幹事

矢木原	池大川上近松木伊大佐々木藤谷
邦磐義	保耕健一
雄根則	陸利文幸昭文泰
寛昭	三郎彰朗朗夫一夫治之

# 洛友会会報

京都大学工学部電気系教室内  
洛友会  
京都市左京区田中大堰町49  
075-701-3164



**今年は激動から安定の年へ、  
そして夢を忘れずに前進しよう**

会長 大谷泰之

一九九六年の新春を迎えて、ま  
ず新年のご挨拶を申し上げると共  
に、会員の皆様方の益々のご多幸  
とご健勝をお祈り申し上げます。

さて昨年は、1月17日早朝の兵

庫南部を直撃した巨大地震に始  
まり、歴史的にも記録的にも大変  
動の年であった。国内外の政治、  
行政、産業、経済、金融、社会  
(オウム真理教事件その他)、雇用  
問題、等々、例年になく大文字の  
新聞紙面の多い年であった事はご  
承知の通りである。

ここで本会顧問の前田憲一先生  
(名譽教授、学士院会員、昭7卒)  
が旧年10月14日ご逝去になりました  
ことを申し上げ、謹んでご冥福  
をお祈り申し上げます。

昨年末、経済企画庁がまとめた  
国民生活白書を見て、戦後50年の  
節目を迎えてモノがあふれて何か  
が足りない。社会資本の整備、規  
制緩和の推進など産業構造の改革  
を進める不況からの脱出方策が大  
切であると思つた。私達が目指す  
のは、物質的な欲求は適当に満さ

れ個人の多様な価値観や生き方が  
尊重される時代になつて、モノの  
豊かさを心の豊かさにつなぐ道筋  
を明らかにすることが問題である  
と思われる。

次に昨年11月、科学技術基本法  
が成立した。同法は基礎研究に重  
点を置いた科学技術の復興のため  
の基本計画を決め、国や地方公共  
団体は実施に必要な予算措置を講  
じるほか、研究施設の整備や人材  
の育成、情報化の促進、環境整備、  
各機関および国際的交流の推進な  
どに努めると定めている。国会が  
議員立法により27年振りに成立さ  
せたことは評価できる。産業の空  
洞化に歯止めをかけ、経済力、競  
争力を強化し地球環境、エネルギー  
などの課題に取り組むためには、  
資金の裏付けのある研究開発体制  
を構築しなければならない。産官  
学の連携、若手研究者の交流、省  
庁間の連携を密にすべきである。  
何よりも予算配分の見直しによつ  
て資金をねん出し、如何に実施に  
移すかが根本であろうと思われる。



八幡宮の紅葉の庭

尚本法案は、科学技術庁所管の近畿地方発明センター（筆者も関係）も大きい関心をもっている。

また11月末、経済審議会が今後5年間の構造改革のための新経済計画を提案しているが、規制緩和などの構造改革の積極的実施を前提とした2千年までの平均経済成長率は年3%（改革が遅れるとなれば1.75%）と試算している。さらに今後能力開発型社会に向っての人材育成、科学技術創造立国等が必要であり、中でも情報通信分野では、二〇一〇年度には市場規模が3倍に、雇用も2.5倍に増加すると見込んでいる。しかし問題は構造改革には大蔵省その他からの可成りの抵抗があり、それら痛みを分かち合い

ながら取り組むことが大切と思われる。

中で学生に「チャンスがあれば業したい」という意識が高まつており、大学院側でも起業支援に力を入れはじめた動きが目立ってき



たと聞いています。米国ではビジネススクール出身の起業家が新しい産業のリード役になつてている由

ある。

一九九六年一月一日

迎  
春

京都 大学

電 気 関 係 教 室

財 団 法 人

関 西 電 气 保 安 协 会

理 事 長 矢 森 智

教育段階で改善に取り組むこと、特に夢をもたせる教育が大切である。科学技術を身近にとらえて考える「遊・知・心」の理念が必要で大学や高専のロボットコンテスト等も有効であろう。先般日本工業教育協会は「大学の活性化方策」として、大学と企業間、国立大と私大間との教員の人材交流や大学の個性化が不可欠と提言している。

次に昨今のベンチャーブームの出現には新規性に対するチャレンジ精神と創造性、さらに一定のリスクを恐れぬ気迫が経営者にも求められている。つまり時代は既存と新規何れの事業を問わずベンチャースピリットを必要としていると言えよう。

幸い京都には新規性と独自性に

強い企業が多い。明治のベンチャーワークである島津製作所関係を始め、戦後のオムロンのほか村田製作所、京セラ等々の企業が多い。

尚オムロンの会長立石孝雄氏（昭31年卒）が昨年11月22日急逝されましたが、本会報に既報通り関西経済連合会副会長その他の関西学研都市推進機構理事長等も兼務されており、本洛友会の会合にもよく出席させていた。今後の活躍が大いに期待されていただけに惜しみ

在、日本経済は産業の空洞化による雇用不安から解放されていない。新産業の創出とユニークな新製品による市場の活性化が現在緊急の課題となっている。この課題の解決には新規性に対するチャレンジ精神と創造性、さらにはリスクを恐れぬ気迫が経営者にも求められている。つまり時代は既存と新規何れの事業を問わずベンチャースピリットを必要としていると言えよう。

幸い京都には新規性と独自性に強い企業が多い。明治のベンチャーワークである島津製作所関係を始め、戦後のオムロンのほか村田製作所、京セラ等々の企業が多い。

尚オムロンの会長立石孝雄氏（昭31年卒）が昨年11月22日急逝されましたが、本会報に既報通り関西経済連合会副会長その他の関西学研都市推進機構理事長等も兼務されており、本洛友会の会合にもよく出席させていた。今後の活躍が大いに期待されていただけに惜しみ

ても余りあり、茲に謹んでご冥福をお祈り申し上げたい。

落葉掃除をするボランティア三人兄弟

**シヤープ株式会社**

取締役社長 内山正太郎

**フジテック株式会社**

**松下電器産業**

株式会社

席させていた。今後の活躍が大いに期待されていただけに惜しみ

中で学生に「チャンスがあれば業したい」という意識が高まつており、大学院側でも起業支援に力を入れはじめた動きが目立ってき

たと聞いています。米国ではビジネ

ススクール出身の起業家が新しい

産業のリード役になつてている由

ある。

為替相場が円安に搖れている現

在、日本経済は産業の空洞化によ

る雇用不安から解放されていない。

新産業の創出とユニークな新製品による市場の活性化が現在緊急の課題となっている。この課題の解

決には新規性に対するチャレンジ

精神と創造性、さらにはリスクを恐れぬ気迫が経営者にも求め

られている。つまり時代は既存と新規何れの事業を問わずベンチャースピリットを必要としていると言えよう。

幸い京都には新規性と独自性に

強い企業が多い。明治のベンチャーワークである島津製作所関係を始め、戦後のオムロンのほか村田製作所、京セラ等々の企業が多い。

尚オムロンの会長立石孝雄氏（昭31年卒）が昨年11月22日急逝されましたが、本会報に既報通り関西経済連合会副会長その他の関西学研都市推進機構理事長等も兼務されており、本洛友会の会合にもよく出席させていた。今後の活躍が大いに期待されていただけに惜しみ

ても余りあり、茲に謹んでご冥福をお祈り申し上げたい。

何にしてもチャレンジ精神に富んだ若者の起業家の出現が最も待望されており、この出現を促進するためジャバニーズドリームこそ必要であろうと思われる。

茲で誠に恐縮であるが、筆者の健康上の体験について申し上げた

い。昨年は筆者にとって健康上大

激動の年であった。本年83才にな

る筆者は、以前から腰痛の外に高

血压、貧血その他の循環器系の症状

があり医院通いを続けていた。処

が、10月中旬に色々な行事が重な

り若干過労気味であったためか、

10月25日、近畿地方発明センターへ理事長をしている関係で出向い

た際、突然脳血栓の症状が起こった。幸い傍らの職員や居合せた電

気評論社（筆者は11月から社長を

上之園親佐氏(昭18卒)関西電力等の顧問に譲り、会長に退任した)の常務取締役宇田裕重氏(昭34卒)等の機敏な介護により車で自宅に近い掛りつけの医院まで送つても、更に最寄りの総合病院の神経内科の専門医師にX線CT等による検診を受け一応帰宅、翌朝再検診を受けた。(家内や次男夫婦にも付添われ入院覚悟で)處が殆んど回復(X線写真の血栓による黒い部分も大分薄らいで見え医師の問診にも殆んど正常に答えられた別に入院せず自宅で安静療養を続け、更に11月6日島津製作所の病院で最新のMRI(超電導磁気共鳴画像診断装置)による精密



## 前田憲一顧問御逝去

前田憲一本会顧問には京都市左京区の病院で肺炎のため十月十四日(土)午前七時二十三分、八十六歳の天寿を全うして安らかに御永眠されました。御葬儀・告別式は十七日(火)午後二時から同市左京区岡崎天王町の真宗大谷派岡崎別院に於て、喪主は妻美ゆ喜(みゆき)さんで厳

検診を受け、可成り鮮明な画像写真7枚を再度専門医に見てもらつた結果、殆んど完全に近い状態まで回復して、一過性の軽い脳血栓が発症していたことが判明した。

再発の可能性は若干あるものの、何れにしてもX線CT検診は勿論、MRI受診は始めてであり、殊にMRI受診の際は、頭と体を固定され、大きい空洞の奥に引込まれ、しかも可成りの騒音中で約30分許り頭部の輪切り断面写真を撮つてもらい、何枚もの鮮明な自分の頭の中の断面写真を見るという経験は一生忘却られない体験であった。

しかも完璧に近いという診断を受け、「助かった」という喜びとともに取りおこなわれました。

尚以前からのボケとか健忘症は若干残っているものの、何れにしでも症状が発生してから数時間以内にペテランの専門医の適当な治療を受けることが出来た事、即ち初期治療が早期回復に幸いした事を知り関係の皆さんと神に感謝している。若し翌日以降に治療が遅れていた場合は脳梗塞まで進んで、認知も会話も不自由なボケ症状になつていたかも知れないと教えられ感謝の心で一杯である。

お陰様でその後17日には車でセンターへ病後初めて出かけ、仕事も普通に進めることが出来、その帰途は洛北の加茂川や植物園、山付近の色づき始めた紅葉も車の中から初めて観賞する喜びを味わうことが出来た。

別掲のスナップ写真は筆者が11月末に近くの神社の参道で紅葉の落葉を3人兄弟の子供達が掃除している場面や紅葉林のスナップである(カラーでないのが残念である)。

嬉しさはまた格別であった。

尚以前からのボケとか健忘症は若干残っているものの、何れにしでも症状が発生してから数時間以内にペテランの専門医の適当な治療を受けることが出来た事、即ち初期治療が早期回復に幸いした事を知り関係の皆さんと神に感謝している。若し翌日以降に治療が遅れていた場合は脳梗塞まで進んで、認知も会話も不自由なボケ症状になつていたかも知れないと教えられ感謝の心で一杯である。

以上余り堅いことばかり述べたので一筆、11月末現在、京都東山の永観堂、誌仙堂、蓮華寺、東福寺さては西山の嵯峨、貴船、高雄そして西明寺、祇王寺など、京都の紅葉は千年の物語りを秘めて美しさを競っている。新聞の記事から一節次記する。

「日ごと秋が深まり京の都を冷たい空気が覆うとともに、緑は次々に色を変え、炎が燃えひろがる

よう、朱色、紅色、真紅となり、

山を社寺を京の街を染め上げてい

く。歴史の息吹を感じさせる。

彩り鮮やかな綿繡の世界に身を置けば京都の美に対し、新たな感嘆の言葉が生まれるかも知れない。

しおよる冬を前に、紅葉の中で、

昨日を今日を、そして明日を想い

たい」

終りに会員の皆様、殊に昨年末発行した会員名簿の広告募集にご協力頂いた各支部、特に関西、東京、中国、四国、九州、中部各支

部長や役員各位に感謝申し上げる

と共に、本部の副会長近藤文治先生、矢木原常任幹事の格別なご支援に深謝し、かつ本年も更なるご支援、更に会員の皆様の会費納入等のご協力を重ねてお願い申し上げて擲筆する。

(95・11・30記)

迎  
春

高周波熱鍊

電子開発学園

株式会社

○ 日新電機株式会社

代表取締役社長 安井 貞三

株式会社 S C C

代表取締役会長 松尾 三郎

宇宙技術開発 株式会社

取締役会長 松尾 三郎

理事長 松尾 三郎

地震予知問題、気象関係、地球環境関係問題、その他最近ブームになっているインターネットネットやマーチメディア、ウインドウズ95等の問題、金融問題その他不況景気の動向、スポーツ関係等色々書きたい問題があるが、次回にゆずることにしたい。

代表取締役社長 大谷 茂久

## 電気系教室懇親会



最初の「半導体産業の展望」と題する講演においては、松下電子工業(株)における河崎達夫専務ご自身

電気系教室の恒例である講演会と懇親会が、平成7年10月6日(金)の午後から夕刻にかけて電気系教室中講義室および総合人間学部・生協吉田食堂において開催された。

午後3時から始めた第一部の講演会では、今年度の教室主任・安陪稔教授の司会のもと、当電気系教室の先輩である松下電子工業(株)・河崎達夫専務取締役(34卒)および舞鶴工業高等専門学校校長・若林二郎名誉教授(26卒)の講演がそれぞれ一時間ずつ待られた。教室の先輩・後輩・学生あわせて約70名が聴講した。

次の講演「新しいものにチャレンジ」において、若林二郎名誉教授は、本学における原子力に関する長年の教育と研究を通じて得られた貴重な体験を踏まえて、学生や若い研究者に対して失敗を恐れぬ勇気を持つて新しい課題に挑戦するよう、教訓と励ましとを与えた。

我が国は、先進国の仲間入りをした現在、これから新しい道を切り拓いて行くべき立場にある。不确定性の時代と言われる世の中に



木村磐根・西川禪一両教授退官最終講義

## 木村磐根・西川禪一両教授退官最終講義 ならびに退官記念会のご案内

左記の通り、両教授の退官最終講義ならびに退官記念会を開催致します。ぜひ御参加下さいますようお願い致します。

### 一、最終講義

日 時：平成8年3月1日(金)

15：13～15：35(木村教授)  
15：20～16：50(西川教授)

場 所：工学部電気総合館大講義室

日 時：平成8年6月1日(土)

18：00～20：30(記念会)  
18：00～20：00(パーティ)

場 所：京都ホテル3階翠雲北、南記念会  
4階暁雲(パーティ)

連絡先：〒606-01京都市左京区吉田本町京都大学

工学部電気系教室

鷹尾和昭(075-753-5349)

倉光正己(075-753-5276)

なお、佐々木昭夫教授の退官講演ならびに記念会はあらためて洛友会報でお知らせしますが、平成8年11月16日(土)に開催されます。

連絡先：同上電気系教室野田進(075-753-5297)

あつて、古の経験に学び、目先のものに囚われず、真に価値あるものを見出して行くことが求められました。萩原朋道助教授の司会によって行われた。今年度の電気電子工学科長・田丸啓吉教授による電気系教室の改組などの近況報告に統い、教室最長老の木村磐根教授の乾杯の発声によって、約2時間の

**応用科学研究所**

財團法人

**近畿地方発明センター**

財團法人

**電気評論社**

株式会社

**日本電池**  
GS

株式会社  
取締役社長 根岸 茂

**村田製作所**  
株式会社  
取締役社長 村田 泰隆

迎  
春

一九九六年一月一日

歓談と懇親のひと時が持たれた。

なお、階下では当教室教官による

別の研究会懇親会も並行してあつ

たが、後ほどこの会に合流され、

企業からの先輩や教官、職員、学

生、合わせて100名近い参加者があ

った。

おわりに、当教室懇親会行事の

ため、多用中にも拘わらず講演の

ご快諾をいたいた若林二郎名誉

教授ならびに河崎達夫氏、行事に

参加・協力いたいた先輩諸氏に

謝意を表します。

(中島将光昭35卒記)

## 公開講座

### 超高層電波研究センター

#### 『電波で探る宇宙と地球』

超高層電波研究センターでは、平成7年9月9日(土)宇治キャンパスの本センター会議室において、公開講座を開催した。今回が第1回目である。

この講座は、一般市民を対象として、電波を使つた惑星間宇宙空

広く、40名が受講した。  
講義題目と講師は次のとおりであつた。

電波と宇宙実験 松本 紘

電波で見る宇宙空間 橋本 弘蔵  
電波で写す地球の大気 深尾昌一郎

赤道大気と地球環境 津田敏隆

間および地球大気環境の研究など、地表から宇宙空間に至る広い範囲の研究を進める本センターの研究成果を広く紹介することを目的とするものである。

参加者は職種、年齢層ともに幅

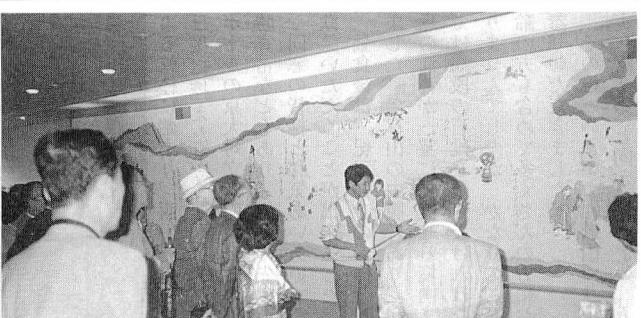
によります。

『古今伝授の祖・東常縁・・・』

東氏は下総国(現在の千葉県及び茨城県)の名門・千葉氏の一族で承久の乱(1221年の戦功)により郡上郡山田庄を加領され、11代30年にわたってこの地を治めました。郡上・東氏の初代胤行は、鎌倉幕府の御家人で和歌に優れ、藤原定家の子為家から歌道を学ぶと共にその娘を妻とし、中央歌壇にその名を知られました。以後、

東氏は代々歌道に優れていましたが、中でも9代常縁は高名な歌人であると共に傑出した歌学者で、彼は連歌師・宗祇にその奥義を伝授したことでもよく知られ、「古今伝授」の祖といわれています。

名勝東氏館跡庭園・史跡篠塚城をはじめとする数多くの歴史遺産。これら遺重な文化的遺産に加え、東氏記念館・和歌文学館など古今伝授の里ならではのコレクションが勢揃いしました。東西2キロメートルにわたるこの広いエリアを



## 中部支部

### 家族同伴秋の例会

#### 支部だより

奥美濃の歴史探訪・岐阜県  
大和町の「古今伝授の里」と  
郡上八幡町・積翠園の鮎料理

9月16日(土)は中部支部秋の例会、東海北陸自動車道の美並(郡上八幡まで10km足らず、来年3月には郡上八幡まで開通する)まで開通に伴い、郡上踊りで有名な郡上八幡が近くになったので、今回は

奥美濃の歴史探訪と長良川で取れた天然鮎の賞味という贅沢な企画になりました。

昨夜來の気象情報では超大型の台風が「東海地方に接近」ということで朝から雨模様、当初計画した八幡町・積翠園探訪は中止、積翠園の鮎料理と市内観光に変更しました。すっかり常連になつた会員14名に、特に今年の企画が奥様方に人気があつたのか殆んどが家族同伴・総勢25名は当支部として

動脈になる予定ですが美並まではまだ全長の2割、交通量はまばらです。しかし郡上八幡から莊川村まで開通すれば奥美濃の秘境が一遍に近くになります。各務原インターからすぐトンネル、またトンネル(各務原トンネル、3kmもあるうか)、これを出るともう「関の孫六で有名な刃物の町、関」です。

関市、美濃市を過ぎれば道路も片側1車線の対面交通、美並までトンネルの連続です。この夏は連続1か月以上の晴天続き、久し振りの雨に濡れた美しい山々、眼下に

います。各務原インターから美並インターマで30分足らず、高速を降りてからも八幡町を通り抜けて大和町「古今伝授の里」まで名古屋から約2時間、心配した雨も大したことなく、昨年猛暑の伊勢神宮参拝に比べてずっと楽な行程でした。

「古今伝授の里・フィールドミニージアム」とは一体何か?まさかこんな美濃の山奥で古今和歌集となんの関係が?と半信半疑で説明を聞きました。

古今伝授の里・フィールドミニージアムとは「日本的心」を追及します。この長良川に沿つて長良川鉄道(第3セクター、国鉄時代は、越美南線といい、将来は福井まで陸自動車道に乗りました。この道は将来は富山と名古屋を結ぶ大

和歌文学館では柿本人麻呂から



斎藤茂吉まで各時代を代表する歌人を探りながら和歌の歴史を学び、庄巻は、縦横2.4M×36Mの日本最大の絵巻(古今和歌絵巻)。古今集成描かれた壮大な平安王朝のパノラマが壁一面に広がっています。

和歌文学館を後に、最も眺望の良い高台に建つ篠脇山荘へ、フィールドミュージアム全景を楽しみながら一服、記念写真を撮りました。

和歌文学にどっぷり浸って次の

お目当ては郡上八幡へ引き返し、積翠園での鮎料理です。刺身から始まって塩焼き・・・と最後の吸水を試み、雨に濡れた石畳を歩いてすぐ斎藤美術館です。

ここでの収蔵品は江戸時代初期以来の陶磁器・銅器・漆器等の茶道具が中心で一般爱好者・数奇者の

ための展観に供すると共に、茶道研究の一助として地域文化の向上に寄与するため開設されたものです。

ここで珍しいものを見る(聞く)事ができました。噂には聞いたことがありましたが実物は初めて、水音の余韻をつくる庭づくりの隠し技・水琴窟です。

「キロロン・キーン」竹筒から聞こえる得も言われぬ音色に一同ウットリ、正に奥美濃文化探訪フィナーレに相応しい収穫でした。

中部支部総務幹事  
石川進(昭26年卒)



この後、木村支部長・近藤先生の挨拶、大嶋副会長のご発声に

いたるまで何種類の料理が出たか、全て天然鮎、郡上八幡ならではの豪華版です。恒例の近況報告も和やかに、懇親会は大いに盛り上がりました。

ここからマイクロバスに乗換え、

狭い町並みを縫つて郡上踊りの中

心地へ、ここには日本一の名水・

宗祇水(連歌師宗祇の名を取った)

がこんこんと湧いています。宗祇

水を試み、雨に濡れた石畳を歩

いてすぐ斎藤美術館です。

ここでの収蔵品は江戸時代初期以

来の陶磁器・銅器・漆器等の茶道

道具が中心で一般爱好者・数奇者の

ための展観に供すると共に、茶道

## 関西支部

### 家族見学会報告

関西支部恒例の秋の家族同伴見

学会を平成7年11月23日(祝)に実

施しましたので報告いたします。

今年は、NHKの大河ドラマ

「八代將軍吉宗」で話題の和歌山

に注目いたしまして、西国33カ所

第2番札所の紀三井寺と、昨年世

界リゾート博が開かれた和歌山マ

リーナシティーを見学するコース

を企画しましたところ、本部から

近藤・大嶋両副会長にお越しいた  
だいたのをはじめ、木村陸朗支部  
長以下総勢153名のご参加をいた  
きました。

当日は、朝からいにくの雨でどうなるものか心配しておりまし

たが、京都発2台、新大阪発3台の観光バスが合流しました岸和田

S Aに着く頃には、天気の方も雲

り空に変わり、胸をなでおろした

ような次第でした。

和歌山に到着しまして、まず足

もとが悪い中でしたが、「みかん狩り」を楽しんでいただき、その後紀三井寺附近のレストランはや

しの大広間にて昼食をとつていた

だきました。

昼食は、木村支部長・近藤先生

の挨拶、大嶋副会長のご発声に



その後、いよいよ和歌山マリーナシティーへと向かいました。人



と自然が調和する、21世紀の海上都市をコンセプトに、和歌山のおだやかな気候と海岸線といった自然を生かした本格的なリゾートシティーをめざしている和歌山マリーナシティーには、「ボルトヨーロッパ」「黒潮市場」「わかやま館」が世界リゾート博閉幕後も恒久施設として残っています。中でも、『ボルトヨーロッパ』は、南ヨーロッパの地中海沿岸地方の港町をモデルとして、本場アメリカMCA社の最新の技術とノウハウを結集したオリジナルのテーマパークです。また特設会場では、NHKの大河ドラマにちなんだシティーをめざしている和歌山マリーナシティーには、「ボルトヨーロッパ」「黒潮市場」「わかやま館」が世界リゾート博閉幕後も恒久施設として残っています。中でも、『ボルトヨーロッパ』は、南ヨーロッパの地中海沿岸地方の港町をモデルとして、本場アメリカMCA社の最新の技術とノウハウを結集したオリジナルのテーマパークです。また特設会場では、NHKの大河ドラマにちんだ

宗展が開かれていました。

和歌山マリーナシティへ到着後

は、最初にバスの号車ごとに記念

撮影をしていただき、その後は自由行動として各施設やアトラクションを自由にご覧くださいました。

合せが変わりましたが楽しいゴルフ競技会になりました。

結果は次の通りです。

優勝 長尾 真(34年卒)

2位 宮原武壽(42年卒)

3位 阪上 宏(28年卒)

た。

当日は観光シーズンの真っ最中にもかかわらずあいにくの天候のためそれほど混雑していませんでしたので、短い時間ではあります。

ただ皆様それぞれにお楽しみいただけたのではないかと思います。

帰りは行程が約1時間遅れての帰着となりましたが、一日の楽しい思い出を胸に、また来年の再会を楽しみにしての散会となりました。

(連絡先)  
優勝 阪上 宏(28年卒)

次回、第65回は平成8年5月、

武庫ノ台ゴルフコースにて開催の予定です。詳細日時が決まりまし

たら再度ご案内致します。多数の

ご参加を歓迎しております。

(連絡先)  
関西支部会計幹事

昭56卒 尼田 賢光記

第64回関西洛友会

ゴルフ競技会報告

野田伸雄(昭38卒)

第65回

関西電力 森本浩志(40年卒)

米満英一(63年卒)

06-441-8821 内線3524

第65・66回関西洛友会

ゴルフ競技会のご案内

野田伸雄(昭38卒)

日時 平成8年5月19日(日)

場所 武庫ノ台ゴルフコース

(JR道場駅下車)

恒例により平成8年度ゴルフ競

技会を右記の通り開催いたします。

多数のご参加をお待ちします。

(連絡先)

関西電力 森本浩志(40年卒)

米満英一(63年卒)

TEL 06-441-8821 内線3524

## 会員寄稿

### 力サガ要り、力サガ不要

### (シルバー隊頑張る)

### 野田伸雄(昭38卒)

### 近藤さん(よく食べ、よく飲み、

### 歩く。三拍子揃った山男。

### 仕事柄山の安全に対する配慮

### もぬかりなし)

### 所勤務時代お二人と共に「シルバ

### ー山の会」を結成して、関東の山

### つたとき、西田さん達と9月連休

### に笠ヶ岳に登るとの話。横浜製作

う風変わりな趣味の持主)

霜田さん(よくまあ吸うは吸うは

日に60本。これじゃ肺も心

臓もたまたものじゃない。

それでも人一倍元気でおられ

るトヨクニマン)

近藤さん(よく食べ、よく飲み、

歩く。三拍子揃った山男。

仕事柄山の安全に対する配慮

もぬかりなし)

野田(足痛、腹痛チヨチヨイのチ

ヨイ。山行に便利な隨行ドク

ター。肉駄目、鶴駄目、バタ

ー駄目。いよいよ仙人に?)

た伊藤さんの一声「ラーメン一

丁!」ここに泊まるより、ちよつ

ときついが今日中に鏡平小屋まで

足を伸ばしておいた方が得策と衆

議一決。善は急げ、2時30分出發

だ!

雨の中左俣川に沿った林道を進

むとやがて小池新道の登り口へ。

ブツシユの中、勾配を増した道の

ゴロゴロ中小石を踏みしめて登つ

ていく。秩父沢の流れを渡つたこ

ろから先導の西田隊長の様子がお

かしい。いやにトロトロベースで

ある。馬ではないが失礼)、汗ば

かりかいておられ寝憩しても羊か

んとチヨコレートの区別がつかな

い。後続の霜田さんから、チクリ

指摘され、ようやく我に帰つたよ

うだ。今度は一転して快調のペー

スとあい成つた。いいぞ、いいぞ!

を漕ぐ。終点の新穂高でバスを降り、もう早々と雨具をつけての出発だ。緑に覆われた立派な林道が

なだらかに続く。ちょうど良い足

慣らしになるわいとスタッフ行けば汗もかかぬうちに、もうわさ

び平小屋だ(暁2時)。

残暑厳しく喉も乾くという結構

な理由はあるが、ここで早くもビ

ールで前祝いとなるところがシリ

ー山の会の会たる所以か?

小生久し振りの参加なので目を

パチクリ、「会に入つては、会に

従え」それから出ました、出まし

た伊藤さんの一声「ラーメン一

丁!」ここに泊まるより、ちよつ

ときついが今日中に鏡平小屋まで

足を伸ばしておいた方が得策と衆

議一決。善は急げ、2時30分出發

だ!

雨の中左俣川に沿つた林道を進

むとやがて小池新道の登り口へ。

ブツシユの中、勾配を増した道の

ゴロゴロ中小石を踏みしめて登つ

ていく。秩父沢の流れを渡つたこ

ろから先導の西田隊長の様子がお

かしい。いやにトロトロベースで

ある。馬ではないが失礼)、汗ば

かりかいておられ寝憩しても羊か

んとチヨコレートの区別がつかな

い。後続の霜田さんから、チクリ

指摘され、ようやく我に帰つたよ

うだ。今度は一転して快調のペー

スとあい成つた。いいぞ、いいぞ!

天気まで良くなってきた。

今まで霞んでいた西穂の峰々がくっきり英姿を現す。北の空には青空が広がってきた。そうだ、この調子で鏡平まで行けば……ひよ

つとして……馬ニンジンの心理効果はバツ群、シシウドガ原を過ぎドンドン我らシルバー隊は行く。最

後の坂を登りきった途端、大きな歓声がある(5時40分)。

青空の中、槍・穂高連峰がガンと眼前にそびえたつ。これだけくつきり見えるのは珍しいではないか? 晴れるぞ、見れるぞといつた思い(執念)が現実となつたのだ。

連峰の上半分だけが夕日に映えて、下半分と微妙なコントラスト。ラッキー、これを見ただけでもやつてきた甲斐はあつたと一同感激に

黄緑……各草各様に美しさを競い合う。花もよいが、葉の紅葉もこれだけ素晴らしいものかとじっくり味わいながら登り続ける。

『雨が降つて傘をさし展望もきかず足元見今迄気付かず見過し』

新装なつてスペースが広くなつていた鏡平小屋には予想外に多くの宿泊客。芯のあるゴハンの夕食には閉口したがゲチは言うまい、申すまい。夕映えの展望を楽しめたし、明日の日程がグーンと楽になつたのだ。

(後の話となるが、本日の強行軍? が今回の日程内での最高の選択肢であったのである。)

5時起床、残念ながら雨音がす る。昨夜大感激したお天気様はい 草花の紅葉眺め笠巻り

すこへや? 戰後最大級の台風12号が本土に接近しつつあり、今夜半に房総半島へ上陸する恐れがあるので……携帯ラジオにしがみついておられた西田さんの声。

6時30分今日も完全防備の雨具スタイル。ガスつて見通しがきか

ない。それに風が全くない! 雨、おられた西田さんの声。

喫煙家に是非。お願ひするのは『たつた一字をえて下さい』と

『今日は元氣だ煙草がうまい』

小生のささやかなお願ひは

『買(うまい)霜田さんたつた一字の変更で宜しいのですから、決心してくださいされよ!

雨は降り続くものの全くの無風であり、尾根歩きも苦にならない。

9時前に広々とした寝床入り。それにしてても激しい雨音に何回目を覚ましたことだろう。

9時17日(日)

台風に脅かされて笠くだり

華版。

さてさて気になる台風様の進路

大阪が25m/secもの暴風雨とのこ

と。早々に下山しなくっちゃあ。

朝食を食べ5時25分出発。風がき

づく鑫をさすのは無理だろ。抜

戸岩を過ぎ、ヒヨイと振り返れば

山の天気とは一転し、ここ下界で

ジグザグ道を登りきり、長い長い

止めになるやも? さりとて今から

引き返して下山するのも大変だ。

全員、額を集め相談したが結局

今日はこの小屋泊りと決定した。

昼飯食つて元気もつた。歩いて

10分笠ヶ岳の頂上にむかう。標高

2897m、ケルンがそこらじゅ

う林立する。それもその筈あたり

一面ケルン作りにはおあつらえ向

きの平べつたい石だらけである。

笠ヶ岳開山の幡隆上人のホコラを

探したが見当たらず。当分晴れそ

うにもないし長居は無用だ、小屋

に帰つて酒盛りだ。

3時からと言つていたのに2時

15分にはもう始まつた。これまで

善は急げなのだろう? この小屋も

新しく、しっかりと建屋で快適、

それに食事、特に圧力釜でいたい

だ! 心配していた秩父沢も余り増

きた(8時)。ここまでくれば安心

そうこうするうちに、全員無事

にノマ乗越の分岐点までやつ

てくださいませ。

『今日は元氣だ煙草がうまい』

買(うまい)霜田さんたつた一字の

変更で宜しいのですから、決心し

てくれたされよ!

雨は降り続くものの全くの無風

であり、尾根歩きも苦にならない。

銀シャリと名古屋の赤ダシの味噌汁がうまかった。夜は百名山のビ

デオで、晴れていたら見えたであ

れでも持参しますよ。それから勿論、またまた伊藤さんがラーメンのご

注文! よくやるわ。

人騒がせな台風12号は、結局本

土上陸せず東の海上に抜けていつ

たとのこと(ヤレヤレ)新穂高温泉

で村営アルペン浴場で汗を流し予

定より1時間早めのバスに乗る。

山の天気とは一転し、ここ下界で

笠ヶ岳が霧の中に初めて全容を現

す。憧れの山、若干霞んでいると

はいえその端正な形に思わず見と

れる。この雨の中、登つた甲斐が

あつたというのだ。稜線の風は

きついが、体ごと吹き飛ばされる

程度でもない。とにかく台風が来な

いううちに……と自然に足どりが早

くなる。シンガリが近藤さんなの

で後顧の憂いなしとノーケアで進

んでいたら姿が見えず。多分、得意の○○撃ちなのだろ。

そうこうするうちに、全員無事

にノマ乗越の分岐点までやつ

てくださいませ。

『今日は元氣だ煙草がうまい』

買(うまい)霜田さんたつた一字の

変更で宜しいのですから、決心し

てくれたされよ!

雨は降り続くものの全くの無風

であり、尾根歩きも苦にならない。

銀シャリと名古屋の赤ダシの味噌汁がうまかった。夜は百名山のビ

デオで、晴れていたら見えたであ

れでも持参しますよ。それから勿論、またまた伊藤さんがラーメンのご

注文! よくやるわ。

人騒がせな台風12号は、結局本

土上陸せず東の海上に抜けていつ

たとのこと(ヤレヤレ)新穂高温泉

で村営アルペン浴場で汗を流し予

定より1時間早めのバスに乗る。

山の天気とは一転し、ここ下界で

笠ヶ岳が霧の中に初めて全容を現

は早くも晴れ間が見えてきた。明日は良い天気になるだろ。雨はつき物か? 笠ヶ岳はカサに雨はつき物か? 笠ヶ岳は

憧れだた山、晴雨不問で満足感。そして、そう久し振りのシルバーベースも亦楽しからずや!

完

## 主も主なら犬も犬 歓喜の六甲縦走記

### 一、プロローグ(モグの紹介)

犬を飼つたことのある人は必ずと言つてよく「我家の犬ほど可愛い犬はない」と言う。正にその通り。小生んちも例外ではない。我が愛犬の小屋には『名犬モグ』という大きな名札が、高らかに掲げてある。道行く人達がフエンス越しにこの名札を見てニヤツと笑つて行く。小生にとつては何故笑われるのか不思議でたまらぬ! モグは決して迷犬ではない、名犬そのものだから。

今年で11才、人間の歳なら60才を越えたおばあちゃん、である。  
*An elderly, noble lady dog.*

このモグがまた、山が好きで好きでタマランから自然と目尻が下がつてくる。飼い主の小学生のお供をして300回以上は六甲山を歩いたことだらう。メシよりも何よりも

散歩、特に山行が好き。メシの話が出たので追記すると……モグはこれまた大変な『主孝行』でもある。

我がモグは一日一食、しかも『愛犬元気』という缶詰を一日半個しか食べない。飼い主の懷具合をおもんばかりてか極めて燃費がよい、これまた『名犬』の一条件でもある。

さて、この名犬の還暦祝いに何かイベントがないかこの正月の年初計画で色々考えてみた。グルメさせたら下痢するだろう、赤いチヤンチヤンコを着せるのもうつとうしい。『これ以上ない』という妙案が浮かんだときの小生の喜びたるや天にも昇るようなものであった。つまり、『モグと一緒に全六甲を縦走しよう』である。「六

甲登山の卒業証書」が全六甲山脈縦走だと言われている。モグにとってこれほど素晴らしいプレゼントがある。モグは決して迷犬ではない、名犬そのものだから。

モグのことといえば決して忘れない一つの事件がある。愛犬家にとって甘えさせるのも限度があるとのひとつのが鐘であるので敢えて書かせて貰おう。

もう8年も前だから、モグ3才を連れて六甲に登つた。はじめは

モグの奴元気一杯、前に行つたり横道にそれたり、いわゆるムダ走りの余裕しゃくしゃく。山頂をへて有馬にくだり、また逆戻りしてケーブルカーの山頂駅へと全く休みなしに8時間ほどで来たそのころからモグの様子が急におかしくなつた。

息も絶え絶え、3歩歩いては一休み、ピッコ引きだしたのである。やがて地面にデレンとダウンしてもう一步も動かぬ。上目づかみなしに8時間ほどで来たそのころからモグの様子が急におかしくなつた。

休み、ピッコ引きだしたのである。やがて地面にデレンとダウンしてもう一步も動かぬ。上目づかみなしに8時間ほどで来たそのころからモグの様子が急におかしくなつた。

休み、ピッコ引きだしたのである。やがて地面にデレンとダウンしてもう一步も動かぬ。上目づかみなしに8時間ほどで来たそのころからモグの様子が急におかしくなつた。

休み、ピッコ引きだしたのである。やがて地面にデレンとダウンしてもう一步も動かぬ。上目づかみなしに8時間ほどで来たそのころからモグの様子が急におかしくなつた。

休み、ピッコ引きだしたのである。やがて地面にデレンとダウンしてもう一步も動かぬ。上目づかみなしに8時間ほどで来たそのころからモグの様子が急におかしくなつた。

休み、ピッコ引きだしたのである。やがて地面にデレンとダウンしてもう一步も動かぬ。上目づかみなしに8時間ほどで来たそのころからモグの様子が急におかしくなつた。

休み、ピッコ引きだしたのである。やがて地面にデレンとダウンしてもう一步も動かぬ。上目づかみなしに8時間ほどで来たそのころからモグの様子が急におかしくなつた。

休み、ピッコ引きだしたのである。やがて地面にデレンとダウンしてもう一步も動かぬ。上目づかみなしに8時間ほどで来たそのころからモグの様子が急におかしくなつた。

休み、ピッコ引きだしたのである。やがて地面にデレンとダウンしてもう一步も動かぬ。上目づかみなしに8時間ほどで来たそのころからモグの様子が急におかしくなつた。

休み、ピッコ引きだしたのである。やがて地面にデレンとダウンしてもう一步も動かぬ。上目づかみなしに8時間ほどで来たそのころからモグの様子が急におかしくなつた。

トがあるうかや?

### 二、仮病事件

モグのことといえば決して忘れられない一つの事件がある。愛犬家にとって甘えさせるのも限度があるとのひとつのが鐘であるので敢えて書かせて貰おう。

もう8年も前だから、モグ3才を連れて六甲に登つた。はじめは

### 三、準備は万全

#### 小生は今まで5回の縦走経験がある。塩谷側から4回、宝塚側から1回。いずれも完走(完歩)している。

小生は今まで5回の縦走経験がある。塩谷側から4回、宝塚側から1回。いずれも完走(完歩)している。

下見と思つた西六甲縦走であつたが、じつはもう一つ試してみたことがある。それは『疲れない山登り法』の体得である。

摩耶山手前の標高差500mの天狗道には今まで随分手足をやいてきた。最近読んだ政木和三さんの本によれば、坂道はキッチンと背を

適初体験のモグなぞは目を細め

『これこそ天国』と澄ましてござる。道行く人々や車の運転手から

もヤンヤの喝采を浴びようやくモグ様のご帰還とあいなつたのである。庭の芝生で歩かすと、足を力

も強くなる。モグの足取りが軽い。そこで正月休みからモグの体力

を鍛錬してきた。まずは、裏山3時間コース、4.5時間コースと

試したが思ったより足取りが軽い。時には前のほうから『ご主人遅いぞ』と優越感のまじった何とも言えない顔付いで眺めおる。畜生め。

そこで、モグは決して迷うことはないかと心配になつてくる。なので家に入れて様子を見る。足を

さわらうものならこの世の終わりとばかりキュンキュン鳴きわめく。

そのうち、すこしあさまつたよさなので家から出すことにした。

玄関にうずくまつたままなので扉を開けたまましばらく様子を窺う。そうすると、なんとま

あモグの奴、すくと立ち上がる

やスタート歩き出すではないか!

この調子なら、イケルんではなかろうか。最後のテストは西六甲縦走だ。塩谷から我家(神戸市東灘区岡本)までの45kmの山歩きである。2月の始め、朝一番のJRに

ユックサックに入れたモグを背負つて乗車。ちょうど6時塩谷から

スタートだ。まだ明けやらぬ暗い道で迷つたり、新しい道を確認したりしていつもよりスピード

であつたが結局9時間15分で我が家に着いた。累計で15分しか休まなかつたのにモグの奴、案外シャキッとしており一安心。合格であつた!

下見と思つた西六甲縦走であつたが、じつはもう一つ試してみたことがある。それは『疲れない山登り法』の体得である。

摩耶山手前の標高差500mの天狗道には今まで随分手足をやいてきた。最近読んだ政木和三さんの本によれば、坂道はキッチンと背を

と勇み立つたものの、現実は厳しい。疲れれば仮病もする名犬、寄る年波には勝てないかもしない。

そこで正月休みからモグの体力を鍛錬してきた。まずは、裏

山3時間コース、4.5時間コースと

試したが思ったより足取りが軽い。

時には前のほうから『ご主人遅いぞ』と優越感のまじった何とも言えない顔付いで眺めおる。畜生め。

そこで、モグは決して迷うことはないかと心配になつてくる。なので家に入れて様子を見る。足を

さわらうものならこの世の終わりとばかりキュンキュン鳴きわめく。

そのうち、すこしあさまつたよさなので家から出すことにした。

玄関にうずくまつたままなので扉を開けたまましばらく様子を窺う。そうすると、なんとま

あモグの奴、すくと立ち上がる

やスタート歩き出すではないか!

この調子なら、イケルんではなかろうか。最後のテストは西六甲縦走だ。塩谷から我家(神戸市東灘区岡本)までの45kmの山歩きである。2月の始め、朝一番のJRに

ユックサックに入れたモグを背負つて乗車。ちょうど6時塩谷から

スタートだ。まだ明けやらぬ暗い道で迷つたり、新しい道を確認したりしていつもよりスピード

であつたが結局9時間15分で我が家に着いた。累計で15分しか休まなかつたのにモグの奴、案外シャキッとしており一安心。合格であつた!

下見と思つた西六甲縦走であつたが、じつはもう一つ試してみたことがある。それは『疲れない山登り法』の体得である。

摩耶山手前の標高差500mの天狗道には今まで随分手足をやいてきた。最近読んだ政木和三さんの本によれば、坂道はキッチンと背を

歩けば疲れない。膝を伸ばし、踵を着け前傾姿勢で一步歩けば、一步歩くごとに疲れが確かにとれて行く。さらに山の樹木の放つ『氣』を全身に感じつつ、『天の調べ』を聴きながら歩けばもう正に恍惚状態である。お陰で天狗道なぞヒヨイヒヨイと一気に登れた。不思議なものである。

しかしながら一回だけでは心もとない。本日(3月13日)の二回目のトライでこの『悟り歩き』に成功すれば本物である。色々講釈が長くなつたが、本番はいかなることになるであろうか? 楽しみでもあります、心配もある。

四、いよいよその日がやつてきた

3月13日(日)朝4時半起床。昨日は一日中雨だったが今日は快晴だ、しかし足場が悪からう。けなげにも起きてくれた家の励ましの朝飯を食べ、モグの尿意をまつとうさせ指定(岡本駅発5時29分)の阪急電車に乗る。

伊丹の常連メンバーが乗つてゐる。早速背中のリュックから顔を覗かせてくる我が『山の伴侶』モグを紹介し仲間に入れてもらう。皆が皆、出走前の競馬の馬よろしくいささか興奮気味のご様子。いつもながらこの緊張感がたまらないのである。本当に今日は完走出来るかな?どれくらいの時間でいけるかな?今回の我が目標は、

歩けば疲れない。膝を伸ばし、踵を着け前傾姿勢で一步歩けば、一步歩くごとに疲れが確かにとれて行く。さらに山の樹木の放つ『氣』を全身に感じつつ、『天の調べ』を聴きながら歩けばもう正に恍惚状態である。お陰で天狗道なぞヒヨイヒヨイと一気に登れた。不思議なものである。

しかしながら一回だけでは心もとない。本日(3月13日)の二回目のトライでこの『悟り歩き』に成功すれば本物である。色々講釈が長くなつたが、本番はいかなることになるであろうか? 楽しみでもあります、心配もある。

四、いよいよその日がやつてきた

3月13日(日)朝4時半起床。昨日は一日中雨だったが今日は快晴だ、しかし足場が悪からう。けなげにも起きてくれた家の励ましの朝飯を食べ、モグの尿意をまつとうさせ指定(岡本駅発5時29分)の阪急電車に乗る。

伊丹の常連メンバーが乗つてゐる。早速背中のリュックから顔を覗かせてくる我が『山の伴侶』モグを紹介し仲間に入れてもらう。皆が皆、出走前の競馬の馬よろしくいささか興奮気味のご様子。いつもながらこの緊張感がたまらないのである。本当に今日は完走出来るかな?どれくらいの時間でいけるかな?今回の我が目標は、

### 『モグともに8時間台で完走すること』である。

6時15分、山陽電鉄の塩谷駅についた。さあ、出発だ!

今日は万歩計を腰にぶら下げている。一体全体何歩で縦走できるんだろう!少年の町をへて鉄拐山へ。三々五々マイペースでの縦走だ。高倉台団地への階段を足早に降り、町中は駆け足。もうここから最後までモグだけとのアベック縦走となつてしまつた。梅尾山へ

法寺川へ下り街の中に入るが先日の下見のお陰で迷うことなく高取山の登りに取り付く。この登りモグが早くも顎をだし始めた。これから先道は遠い、大丈夫かな?高

取山の頂上(スタートから約13km)通過時間は7時56分、13222歩であった。

鶴越駅(神戸電鉄有馬線)への町中歩きは苦手である。下見のときは迷つたが今回はうまく駅までま

歩きであった。

鶴越駅(神戸電鉄有馬線)への町中歩きは苦手である。下見のときは迷つたが今回はうまく駅までま

歩きであった。

鶴越駅(神戸電鉄有馬線)への町中歩きは苦手である。下見のときは迷つたが今回はうまく駅までま

歩きであった。

鶴越駅(神戸電鉄有馬線)への町中歩きは苦手である。下見のときは迷つたが今回はうまく駅までま

歩きであった。

鶴越駅(神戸電鉄有馬線)への町中歩きは苦手である。下見のときは迷つたが今回はうまく駅までま

歩きであった。

鶴越駅(神戸電鉄有馬線)への町中歩きは苦手である。下見のときは迷つたが今回はうまく駅までま

歩きであった。

再度山を韋駄天歩きで過ぎるまでは絶好調であつたが市が原へのアスファルト道で時間を稼ごうとな無理に走つたのがマズかった。コムラガエリが出て来たのだ。

市が原の川のところでモグがようやく水を飲む。小生もスポーツドリンクを2杯飲み干す。

さあ、これからが正念場の天狗道。登り出すと例のコムラガエリがえげつなく襲つてくる。瞞したまし山林地帯までやつてくると突然キーンという『天の調べ』が耳に優しく響きだす。途端に今まで取り付いていた筋肉痛がスゥッとまさに潮が引くごとく無くなつてしまつた。不思議なものだ。それからは前述の『疲れない山登り』休む間も惜しく石宝殿への側道に入る。雪がとけてベチャベチャのぬかるみに足をとられあつと言ふ間にドッスンコ。お尻も、リュックも泥まみれ、あーあ。

東六甲縦走路に入ったところは、雪でツルツル。もう少し行けば再びぬかるみ道。運動靴をはいていふるので自然と膝に力が入る。船坂峠を経て大平山。(13時56分52歩)

561歩)

この年(55才)になつて、何をより好んで苦しい目茶歩きをするのか町の伴侶(家内)からあきれられている。今回は特別な企画、山の伴侶と56kmをともにしようと決心したときからモグのスタッフをこまめにチェックしてきたのが良かった。それにしてもモグの奴、本当に甲縦走を、山の伴侶モグとともになし遂げたのである!

五、エピローグ

この年(55才)になつて、何をより好んで苦しい目茶歩きをするのか町の伴侶(家内)からあきれられている。今回は特別な企画、山の伴侶と56kmをともにしようと決心したときからモグのスタッフをこまめにチェックしてきたのが良かった。それにしてもモグの奴、本当に甲縦走を、山の伴侶モグとともになし遂げたのである!

念願であつた8時間台での全六甲縦走を、山の伴侶モグとともになし遂げたのである!

9時49分24914歩)

山頂手前付近に7~8箇所ある側道のアップダウンでペースが乱され、思うように進まない。そうこうするうちにようやく六甲山頂に到着だい。(13時5分46767歩)

到着だい。(13時5分46767歩)

この年(55才)になつて、何をより好んで苦しい目茶歩きをするのか町の伴侶(家内)からあきれられている。今回は特別な企画、山の伴侶と56kmをともにしようと決心したときからモグのスタッフをこまめにチェックしてきたのが良かった。それにしてもモグの奴、本当に甲縦走を、山の伴侶モグとともになし遂げたのである!

念願であつた8時間台での全六甲縦走を、山の伴侶モグとともになし遂げたのである!

(58979歩)まだ時間的には十分余裕がある。

ここからはアスファルト道の急勾配の下り道である。膝にはこたえるが腕を振つての歓喜の凱旋である。宝塚に到着したのは15時8分、63068歩、所要時間8時

雪があつて滑りやすい。

山頂手前付近に7~8箇所ある側道のアップダウンでペースが乱され、思うように進まない。そうこうするうちにようやく六甲山頂に到着だい。(13時5分46767歩)

到着だい。(13時5分46767歩)

この年(55才)になつて、何をより好んで苦しい目茶歩きをするのか町の伴侶(家内)からあきれられている。今回は特別な企画、山の伴侶と56kmをともにしようと決心したときからモグのスタッフをこまめにチェックしてきたのが良かった。それにしてもモグの奴、本当に甲縦走を、山の伴侶モグとともになし遂げたのである!

五、エピローグ

この年(55才)になつて、何をより好んで苦しい目茶歩きをするのか町の伴侶(家内)からあきれられている。今回は特別な企画、山の伴侶と56kmをともにしようと決心したときからモグのスタッフをこまめにチェックしてきたのが良かった。それにしてもモグの奴、本当に甲縦走を、山の伴侶モグとともになし遂げたのである!

念願であつた8時間台での全六甲縦走を、山の伴侶モグとともになし遂げたのである!

この年(55才)になつて、何をより好んで苦しい目茶歩きをするのか町の伴侶(家内)からあきれられている。今回は特別な企画、山の伴侶と56kmをともにしようと決心したときからモグのスタッフをこまめにチェックしてきたのが良かった。それにしてもモグの奴、本当に甲縦走を、山の伴侶モグとともになし遂げたのである!

念願であつた8時間台での全六甲縦走を、山の伴侶モグとともになし遂げたのである!

この年(55才)になつて、何をより好んで苦しい目茶歩きをするのか町の伴侶(家内)からあきれられている。今回は特別な企画、山の伴侶と56kmをともにしようと決心したときからモグのスタッフをこまめにチェックしてきたのが良かった。それにしてもモグの奴、本当に甲縦走を、山の伴侶モグとともになし遂げたのである!

念願であつた8時間台での全六甲縦走を、山の伴侶モグとともになし遂げたのである!

『主も主なら、犬も犬』  
幸せである！

追記、

全六甲縦走を控えて、小生には内緒で家内はなんと3日前からモグの夕食に(日一食ではあるが)牛肉をタラフク食べさせていたことが帰宅後判明したのである！従い、『仙犬』の座は難しかろう。しかし『名犬』であることは変わりはない！

〔これ内助の功といつて良いのであらうか？内緒の功には間違いないが：小生未だに複雑な気持ちであるんである〕

(1994・3・13記)

### 同窓会だより

## 昭和25年卒 45周年クラス会



卒業45周年 洛友会25年会 平成7年10月22日 於ホテル京阪京都

### 昭和40年学部42年修士卒

### 同窓会報告

電気系3学科卒業30周年記念同窓会が平成7年11月26日(日)京都にて開催された。

午前の部は電気総合館に久し振りに参集し、

『阪神大震災記』

三崎 博夫君

(関電産業建設部長)

『南極の自然、オーロラを訪ねて』

江尻 全機君

(国立極地研教授)

『我が国情報通信基盤整備』

岡井 元君

(郵政省技術総括審議官)

の3氏によるタイムリーな演題による記念講演を開き、同窓生の活躍ぶりと熱弁に全員感銘し、拍手喝采であった。

午後の部は京大会館へと移動し、スで市内観光をし、別のグループ

は日野CCでゴルフを楽しみ、有意義なクラス会となりました。次回は東京で、そして50周年はさらに盛大なクラス会とすることを約束して散会しました。

(藤島啓記)

は日野CCでゴルフを楽しみ、有意義なクラス会となりました。次回は東京で、そして50周年はさらに盛大なクラス会とすることを約束して散会しました。

最初に先生方から、長生きの秘訣あるいは激励のお言葉、大学の現況報告などを頂いた後、各テーブルでは一瞬の内に、30年前にタームスリップし昔話に花が咲き、一人一分スピーチでは時間超過者が続出する有様であった。

最後に、全員肩を組んでの『紅毛歌』斉唱に宴席をはり上げる盛り上がりを見せ、夕刻、なごりを惜しみながら5年後の再会を約束し散会した。

前日は、ゴルフ・前夜祭などの催しもあつたが、なおあき足らず散会後も席を移し、歓談する有志も少なくなかつた。

晩秋の京都にて、恩師と共に青春の時を思い起こし、感激の一日を過した同窓会であった。

(幹事 森本 浩志記)



昭和25年卒業者は平成7年10月22、23日にホテル京阪京都において、卒業45周年クラス会を開催しました。

最初は春の4月18日を計画したのですが、1月17日の阪神大震災により、梅名茂男、小川平助、奥村徹、森岡昌之の4名が被害を受け、交通も不便になつたので、秋まで延期したわけです。

出席者は35名(うち御夫人9名)で、留学生であつたジョコ、スヨト君がはるばるインドネシアから御夫人同伴で参加し、45年ぶりの再会を喜びました。

昼は時代祭りのパレードを参觀し、夜は竹屋、近藤両先生をお招きし、盛大なパーティとなりました。翌日は予定した保津川下りが水位低下で中止になつたので、バ

スで市内観光をし、別のグループ

近藤文治先生、清野武先生はじめ

## 私達の学生生活 (I)

副会長 近藤文治(昭18年卒)

会報編集子から埋め草の原稿を頂きたいと要求があった。毎号書くのは大変だから、少し長いもので何處でどう切ろうと差し支えないものを用意しておけば、必要なだけ埋め草に使い、続きは次号と戦時色の中には、全く異なり、楽しいと言うよりは苦しみの多い学生生活であった。しかし過ぎ去った今となっては、再び経験できない思い出だけに、懐かしさは格別のものがある。

いうようすれば、埋め草に苦労することはなくなり、編集子は大いに助かる。新たに書き下ろすのはしんどいので、既に書いてあつたものの中から、洛友会に關係ある部分だけを掲載させて頂くことにした。またま私が京大の学生だった戦時の思い出を中心に、戦後50年と云うことでもあるので、埋め草として連載させて頂くことにした。

私は京都大学に入学したのは昭和16年4月、大東亜戦争勃発の8ヶ月前である。卒業は昭和18年9月で、就業年限3年の大学課程を2年半で追い出された。早く兵隊にするためである。昭和18年と言えば、緒戦の大勝に酔いしれていた國民が、負けることを知らなかつた筈の日本軍が、ガダルカナル島の戦いに破れ、撤退したと発表があつたのが、18年6月(?)であつた。卒業後のわれわれの行く手には、過酷な軍命が待つていた。

(イ) 入学時の訓辞

入学式における羽田總長の訓辭の内容については覚えていないが、式後(あるいは翌日?)電気工学科で行われた島養利三郎教授の教室主任としての歓迎の辞は印象的だった。旧玄関を入った左側にあつた古色蒼然たる薄暗い階段教室で、各自適当に立ち上がりつて礼をして席したのはよかつたが、開口一番

「今の挨拶はなつてない。」と叱られた。皆、目をパチクリ。

「やり直し!起立、礼、着席! よろしい。」

のである。

私達の学生生活のパックグラ

ドとして以上のことを念頭に入れ一瞬思つた。教授は更に続けられた。

「大学では諸君を紳士として取り扱う。従つてもし諸君が紳士としておどる行動があればどしどし注意する。」

大学はえらいところだ。私達をまるで中学生か小学生扱いじゃないかと

うがりの明るい良い年になると信

じ頑張りましょう。

平成7年度洛友会の主要ニユ

スは左記の通りでした。

○阪神大震災で関西支部の多くの

会員被災された。

○電気系教室・平成7年度より大

学院に組織変更が行われ、各専

攻には専任、基幹、協力の3種

の大講座が置かれた。

○平成7年度教室主任に就任。

○電気電子工学科長田丸啓吉教授

電気工学専攻 阿陪 稔教授

電子物性工学専攻松重和美教授

○洛友会役員改選・新任役員。

幹事 阿陪 稔教室

常任幹事 神戸俊夫 講習所

○支部長の改選 新任。

○東京支部 伊藤利朗(昭29卒)

関西支部 木村陸朗(昭27卒)

○会報巻頭言に投稿。

4月号 近藤貞吉 東京支部長

10月号 木村陸朗 関西支部長

○新名簿(平成8~9年用)発刊。

当号(1月)の巻頭言は恒例によ

り、大谷泰之会長に書いていただ

きました。会長には昨年11月から

ました。お身を悪くされ静養しておられた

がお元気になられました。おめで

たいことです。

洛友会役員会は2月3日(土)、

京都タワーホテル(午後3時~6時30分)で開催されます。昨年は

阪神大震災のため交通が寸断され中止。書面による持回り賛否を賜

されました。今年は恒例により開催されますので本部役員および9支

部長様、よろしくお願ひ致します。

総会は関西支部と合同で開催予定です。

末筆になりましたが、新名簿の発行。会員の皆様のお手元にとどくのが遅れましたこと誠に申訳けなく深謝いたします。

今年も何卒よろしくお願い致します。

(事務局長 矢木原邦雄)

以上の方々がご逝去なさいました。謹んで哀悼の意を表します

## 計報

報

昭5 河合次男 7 10 22

昭5 若林桜人也 7 10 24

昭6 岡崎二郎 7 9 13

昭7 前田憲一 7 10 14

昭9 阪本 勇 7 11 3

昭13 伊藤英太郎 7 2 14

昭13 早東富夫 7 10 15

昭14 細江正章 7 10 24

昭15 山村龍男 7 11 8

昭16 森本雄作 7 10 11

昭31 立石孝雄 7 11 22